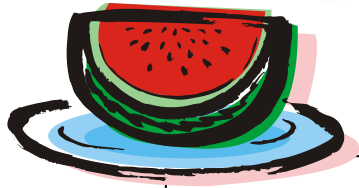


# メールにいがた



第 97 号 2012 年 8 月  
新潟県点字図書館だより

## 今号の内容

今号から、株式会社ラビット様のご協力をいただき、巻末に日常生活支援機器に関する情報コーナーを新設しました。  
より便利な生活に向けた様々な情報をご期待ください。

### 1 お役立ち情報

- 第 16 回「目の不自由な人のためのサマースクール 2012」のご案内
- 第 18 回 NHK ハート展・作品募集のお知らせ
- 平成 24 年度長岡市ロービジョン相談会のご案内
- 盲導犬体験歩行会のご案内
- 第 11 回新潟県障害者芸術文化祭のご案内と作品・発表者募集のお知らせ
- 第 19 回真柄ふれあいトーク&コンサートのご案内
- 第 32 回新潟県視覚障害者福祉大会のお知らせ
- 12 月及び 3 月の盲導犬説明会（宿泊）のご案内
- 新潟駅 2・3 番線の東こ線橋側階段が当面の間通行できません！
- 新潟県立図書館に新しい大活字本が入りました
- 新潟県視覚障害者福祉協会「ラジオスポット放送」のお知らせ

### 2 図書紹介コーナー

- 図書選定委員 石川登志子さん（新潟市西蒲区）の図書紹介

### 3 連載・新潟県点字図書館のあゆみ

- 「私と新潟県点字図書館」第 7 回 山本安光

### 4 トーク広場

- 利用者 伊藤久代さん（新潟市東区）  
～盲導犬宿泊型体験説明会に参加して～

### 5 新刊製作ボランティア

- 点訳 20 名、音声訳 12 名、デイジー編集 5 名

## 6 図書館から

- メールアドレス、ホームページアドレス変更のお知らせ
- デイジー音声再生機の操作サポート（集団及び個人）を行います
- 五泉市で移動点字図書館を開設します
- 寄贈図書を紹介・貸出し
  - ・地震など万一のときに備えよう！自分でできる“薬の情報”管理（CD版・墨字版）
  - ・楽楽 広島・宮島・尾道・倉敷（点字版）
  - ・目や耳の不自由な子どもたちも一緒に楽しめるおもちゃカタログ2012（点字版及び墨字版）
- サピエ図書館に書誌登録してあるデイジー雑誌の一覧を希望者にお送りします
- 第147回芥川賞・直木賞受賞作品の貸出し予約を受け付けます
- 図書選定委員の紹介と本年度第1回委員会での選定図書について
- 交流バス旅行を実施しました
- 当館製作録音雑誌の完全デイジー化のお知らせ

## 7 開館時間及び電話受付時間並びに8～10月の休館日

巻末「日常生活支援機器情報コーナー」

情報掲載ご協力

株式会社ラビット 代表取締役 荒川明宏 様

※ 新刊案内（6～7月分）・別冊（点字50タイトル、音訳43タイトル）

## 1 お役立ち情報

- 第16回「目の不自由な人のためのサマースクール2012」のご案内  
「新潟県中途視覚障害者のリハビリテーションを推進する会」と「NPO法人障害者自立支援センターオアシス」が毎年実施しているサマースク

ールです。今年は「自立のために、今チャレンジすること」をテーマに開催します。

日時：2012年8月19日（日）

午前9時30分～午後4時00分（受付は午前9時から）

場所：新潟市総合福祉会館 5階

対象：目の不自由な人、ご家族、医療者、ヘルパーさん、学生さんなどどなたでも参加できます。

参加費：600円（弁当、資料代等として）

スクールの内容：

★午前の部（講座 9時30分～）

- (1) こころのケア（リハビリ外来・眼科 大石正夫先生）
- (2) 音声誘導案内装置（新潟大学工学部 情報工学 牧野秀夫先生）
- (3) 歩行講習会が目指すもの（オアシス 歩行指導員 吉田光男先生）
- (4) 視覚障害者の転倒予防（リハビリ外来・内科 山田幸男先生）
- ・ ・ 休憩 ・ ・
- (5) オアシスパソコン教室姉妹校からの発表（新発田校・加茂校）
- (6) 目の不自由な人からのメッセージ
- (7) 新たな取組み・新しい機器（オアシス 小菅茂さん、他）
- (8) メイン講座「これからの視覚障害者・・・」  
講演 東京都視覚障害者生活支援センター 石川充英先生  
座長 山田幸男先生

★昼食（午後0時30分～ ）

★午後1部（講座 午後1時30分～ ）

- (1) 「最近の眼科治療」（済生会新潟第二病院眼科 安藤伸朗先生）
- (2) 「白杖歩行の在宅指導」（上越オアシス 霜鳥弘道先生）
- (3) 「同行援護・歩行で気をつけること」（上越教育大教職大学院 鶴巻信彦先生）

★午後2部（歩行・情報機器などの体験学習会）

- (1) 誘導歩行実技体験（嶋田美恵子さん、他）
- (2) 白杖歩行体験（霜鳥弘道先生・鶴巻信彦先生、他）
- (3) 拡大鏡・遮光レンズ・拡大読書器・プレクストークの部屋
- (4) 携帯電話の部屋
- (5) iPad・音声パソコンの部屋

(6) 調理・化粧・日常生活用具の部屋

閉講：午後4時00分

申込み方法：はがき、FAX、メールで、お名前、電話、住所をご記入の上、8月15日までにお申込みください。

申込み・問合せ先：

〒950-2071 新潟市西有明町1-80有明児童センター

TEL&FAX 025-267-8833 事務局 小島

URL <http://www.fsinet.or.jp/~aisuisin/>

E-mail [aisuisin@fsinet.or.jp](mailto:aisuisin@fsinet.or.jp)

### ●第18回NHKハート展・作品募集のお知らせ

NHKハート展は、障害のある人の詩と著名人のアートを組み合わせた展覧会です。こころからわいてきた気持ち、誰かに伝えたい気持ち、そんなあなたの詩を気軽に応募してください。

応募資格：障害のある方。年齢は問いません。

募集内容：100字程度（短くても構いません。）の詩で、未発表のものに限ります。テーマは自由ですが、作品にはタイトルを付けてください。応募は一人10編までです。

応募方法：

#### (1) 所定の様式による場合

詩のタイトルと本文、氏名、住所等必要事項を所定の応募用紙に記入してください。応募用紙はNHKハートプロジェクトのホームページ（<http://www.nhk.or.jp/heart-pj/art/heart/>）からダウンロードすることができます。

なお、当館に応募用紙が置いてありますので、ご希望の方はご連絡ください。また、お申込みに当たり当館の代筆サービスを希望される方は、その旨お申出ください。

#### (2) 他の様式（A4サイズに限ります。）による場合

詩のタイトル、氏名（ふりがなを付ける。）郵便番号・住所、電話・FAX番号、メールアドレス、年齢、性別、障害の種類を忘れずにご記入ください。点字での応募も可能です。

#### (3) ホームページから応募する場合

<http://www.nhk.or.jp/heart-pj/art/heart/>

応募の〆切：平成 24 年 9 月 7 日（金）必着

作品の応募先・問合せ先：NHK 厚生文化事業団「NHK ハート展」係  
〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-4-1 第七共同ビル

TEL 03-3476-5955(平日午前 10 時 00 分～午後 6 時 00 分)

E-mail info@npwo.or.jp

### ●平成 24 年度長岡市ロービジョン相談会のご案内

眼が見えにくいために、日常生活に不自由や不安を感じている方のための相談会です。ご本人やそのご家族に限らず、どなたでもお気軽にご相談ください。なお、当日は日本盲導犬協会による盲導犬体験歩行会も同じ会場で行われます。

日時：9 月 8 日（土） 午前 10 時 00 分～午後 4 時 00 分

会場：ハイブ長岡 2 階 会議室

〒940-2108 長岡市千秋 3 丁目 315 番地 11

TEL 0258-27-8812

内容：

(1) 医療相談（眼科医師）

事前の申し込みが必要です。

- ・視覚補助具（拡大鏡、遮光眼鏡など）の選定や使用訓練
- ・福祉情報の提供・日常生活上のアドバイスなど

(2) 福祉相談（新潟県視覚障害者福祉協会）

日常生活上の様々な相談に応じます。

(3) 便利グッズの展示及び購入予約の受付（日本点字図書館）

- ・眼が不自由な方の日常生活の助けになる小物などの展示と購入予約の受付を行います。

(4) 視覚的補助具機器展示

拡大読書器、各種拡大鏡、遮光眼鏡等の展示

申込み・問合せ先：新潟県眼科医会事務局

TEL 025-227-2294 FAX025-227-0785

### ●盲導犬体験歩行会のご案内

盲導犬との歩行・生活に興味をお持ちの方々に盲導犬との歩行体験や様々な質問にお答えすることによって、疑問・不安の解消や盲導犬の良さ

を実感していただくものです。ロービジョン相談会（長岡）も同じ会場で行われます。

事前の申し込みは不要です。当日会場へお越しください。

日時：9月8日（土） 午前10時00分～午後4時00分

会場：ハイブ長岡 2階 会議室

〒940-2108 長岡市千秋3丁目315番地11

TEL 0258-27-8812

体験内容：

(1) 盲導犬との歩行体験（先ずは歩いて、触れて、体験して）

(2) 盲導犬についての質疑応答

問合せ先：公益財団法人 日本盲導犬協会 仙台訓練センター

TEL 022-226-3910 FAX 022-226-3990

## ●第11回新潟県障害者芸術文化祭のご案内と作品・発表者募集のお知らせ

今年の障害者芸術文化祭は、11月17日（土）～25日（日）に新潟市江南区の新潟ふれ愛プラザ（体育館）で開催されます。

障害をお持ちの方々が、日頃から取り組んでいる芸術文化活動の発表の場として、また、新たな芸術文化活動のきっかけの場としてご参加ください。当館の「ふれて楽しむ美術展」もこの期間中に同じ会場で開催します。

応募資格：県内にお住まいの方で、身体障害、知的障害または精神障害のある方

応募内容：

(1) 美術作品（4部門で作品のテーマは自由です。）

・絵画（素材は問いません。）、書道、写真（大きさはA4以上、半切り以下とします。）、工芸（はり絵・ちぎり絵、陶芸、織物、木工品等。手軽に持ち運べる大きさと重さとします。)

(2) 文芸作品（4部門で作品のテーマは自由です。）

・短歌、俳句、自由詩（400字以内）、川柳

(3) 音楽発表（3部門）

・歌唱（合唱、独唱等とし、カラオケは不可とします。)

・器楽演奏（楽器の搬入・搬出は出演者または関係者の責任で行う

こととします。)

・踊り（ジャンルは問いません。)

応募方法：出品や参加を希望する方は、所定の申込書に必要事項を記入のうえ、9月28日（金・消印有効）までに事務局へお申込みください。

当館に応募用紙が置いてありますので、ご希望の方はご連絡ください。また、お申込みに当たり当館の代筆サービスを希望される方は、その旨お申出ください。

申込書送付先・問合せ先：新潟県障害者社会参加推進センター

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 新潟ふれ愛プラザ  
TEL&FAX 025-383-3654

### ●第19回真柄ふれあいトーク&コンサートのご案内

真柄福祉財団が毎年開催している「ふれ愛トーク&コンサート」は、今年のNHK大河ドラマ「平清盛」の題字を描いたことで有名なダウン症の書道家・金澤翔子（しょうこ）さんとお母さん・泰子（たいこ）さんなどをお招きし開催します。

日時：9月29日（土）午後1時30分開演

会場：新潟市音楽文化会館 新潟市中央区一番堀通町3番地2

内容：

- (1) 金澤翔子さんの席上揮毫（せきしょうきごう）
- (2) 金澤翔子さんと金澤泰子さんのトーク
- (3) ミニコンサート（予定）

#### 【金澤翔子プロフィール】

- ・26歳のダウン症の女性書道家。
- ・昭和60年東京で生まれる。
- ・5歳の時、母金沢蘭鳳（らんおう）に師事。
- ・以来数々の賞を受賞。

#### 【金澤泰子（翔子の母）プロフィール】

- ・昭和18年生まれ
- ・昭和60年 翔子誕生
- ・平成2年 翔子に書道指導始める
- ・平成18年より「愛にはじまる」「天使の正体」「天使がこの世に降り立てば」などを出版



申込方法及び申込先：

- (1) ハガキ、メール、FAX で真柄福祉財団へお申込みください。  
先着順に定員 520 名様を無料でご招待します。
- (2) 申込み期間は 8 月 20 日（土）～9 月 25 日（火）ですが、定員になり次第×切となります。

(3) 申込み・問合せ先

財団法人 真柄福祉財団

〒950-0088 新潟市中央区万代 2-3-16

TEL 025-378-8460 FAX 025-378-8463

E-mail fukushizaidan@room.ocn.ne.jp

### ●第 32 回 新潟県視覚障害者福祉大会のお知らせ

県内在住の視覚障害者やボランティアの皆さんなどが一堂に会し、各地域間の福祉情報の交換及び連帯の絆をより一層深めることにより、自立と社会参加を推進するために毎年開催しています。

今年は、昨年度スタートした同行援護事業の現状、東日本大震災での被災体験及び被災現場での救助活動などをテーマにした講話等が予定されています。

日時：10 月 7 日（日） 午前 10 時 00 分～午後 3 時 30 分

場所：新潟ふれ愛プラザ 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1

大会日程：

- ・午前 9 時 30 分～ 受付（1 階 体育館前）
- ・午前 10 時 00 分～ 開会式（1 階 体育館）
- ・午前 10 時 30 分～ 講話（1 階 体育館）  
テーマⅠ「同行援護事業の現状と課題（仮題）」  
新潟県視覚障害者福祉協会理事長 松永秀夫
- ・午前 11 時 20 分～ 展示品見学
- ・午後 0 時 10 分～ 昼食（1 階 集会室）
- ・午後 1 時 00 分～ 講話（1 階 体育館）  
テーマⅡ「3・11 その時私たちは（仮題）」  
宮城県視覚障害者福祉協会 立身憲一様
- ・午後 2 時 10 分～ 講演（1 階 体育館）  
テーマⅢ「救援活動を通して思うこと（仮題）」



新潟市危機管理防災局防災課様

・午後3時 15分～ 閉会式（1階 体育館）

※ 当日は、多数の業者の協力を得て、日常生活上の便利用品、情報機器の新製品などの展示・紹介、販売も行います。

昼食：各自でご用意をお願いします。

参加申込（資料準備のため）・問合せ先：

新潟県視覚障害者福祉協会

TEL 025-381-8130 FAX025-381-8120

### ●12月及び3月の盲導犬説明会（宿泊）のご案内

日本盲導犬協会仙台訓練センターでは本年度の盲導犬説明会（宿泊）の第5回と第6回の参加者を募集しています。

盲導犬を持つ上での疑問や不安の解消、そして盲導犬の良さを実感していただくことを目的に実施しています。

期日：第5回 12月15日（土）～12月16日（日）

第6回 平成25年3月16日（土）～3月17日（日）

場所：公益財団法人 日本盲導犬協会 仙台訓練センター内

宿泊はセンターの個室（バス・トイレ付）です。ご家族の方の宿泊も可能です。

内容：盲導犬との歩行体験及び生活体験、並びに盲導犬と生活する上で知ってほしいことの説明（盲導犬について、盲導犬の関連用品、盲導犬との歩き方、盲導犬の貸与制度、身体障害者補助犬法）

参加費：ご家族の方を含め無料（宿泊費・食費も不要）です。ただし、往復の交通費はご負担ください。

申込み方法：電話、FAX、郵送等で事前にお申込みください。

申込み・問合せ先：

公益財団法人 日本盲導犬協会 仙台訓練センター

〒982-0263 宮城県仙台市青葉区茂庭字松倉 12-2

TEL 022-226-3910 FAX 022-226-3990



## ●新潟駅構内2・3番線の東こ線橋側階段が当面の間通行できません

新潟駅構内の2・3番線の東こ線橋に通じるエスカレーターを設置するため、同番線の東こ線橋側階段が当面の間通行できません。ただし、東こ線橋側に設置されているエレベーターは使用できます。詳しくは、駅係員におたずねください。

## ●新潟県立図書館に新しい大活字本が入りました

「県立図書館友の会」から新潟県立図書館（新潟市中央区女池）に大活字本が寄贈されました。なお、大活字本の棚は今までのインターネット席付近からオアシスコーナー近くの棚番号8Bに移動しています。

寄贈のあった大活字本は次のとおりです。

バラ盗人（浅田次郎）、対岸の彼女（角田光代）、八日目の蝉（角田光代）、あなたへ上・下（河崎愛美）、鷺と雪（北村薫）、悼む人（天童荒太）、告白（湊かなえ）、誰か（宮部みゆき）、1Q84 BOOK1～3（村上春樹）、太陽の塔（森見登美彦）、沈まぬ太陽1～5（山崎豊子）、火天の城（山本兼一）、深川安楽亭・三十ふり袖（山本周五郎）、泥棒と若殿・秋の駕籠・萱笠（山本周五郎）、あだこ・山茶花帖（山本周五郎）、かあちゃん・将監さまの細道（山本周五郎）

## ●新潟県視覚障害者福祉協会「ラジオスポット放送」のお知らせ

社会福祉法人新潟県視覚障害者福祉協会では、視覚障害者のための福祉事業等に関する情報を県民の皆さんに広く提供するため、BSNラジオでラジオスポット放送を行っています。

時々の催事やホットな情報、耳寄りな情報を提供していますので、ご利用ください。8～10月の放送予定日時は次のとおりです。なお、放送時間は、生放送のため目安時間となります。

8月の放送予定：

11日（土）午後0時59分頃、17日（金）午後6時1分頃  
22日（水）午後2時29分頃、30日（木）午前9時26分頃

9月の放送予定：

3日（月）午後5時29分頃、6日（木）午前9時26分頃  
11日（火）午前7時29分頃、16日（日）午後2時26分頃  
19日（水）午前11時18分頃、27日（木）午後2時9分頃

10月の放送予定：

4日（木）午前9時26分頃、6日（土）午前10時33分頃

9日（水）午前7時19分頃、17日（水）午後1時18分頃

26日（金）午前9時43分頃、29日（月）午後6時29分頃

## 2 図書紹介コーナー

図書選定委員 石川登志子（いしかわ としこ）さん

### 「聞く力ー心をひらく35のヒント」 阿川佐和子著

情報のほとんどを耳から入れている私は、「聞く力」のタイトルを見たとき、読解力の付け方を教える本かと思いました。

教科書みたいに難しいのかな？だったら苦手だわと、内容紹介を見ました。著者は名インタビュアーとして雑誌やテレビで活躍している阿川佐和子さんで、「人の話を上手に聞く方法を紹介！聞き上手は話し上手！」とありました。そっかあ、人の話を上手に聞けるようになるのかと読書開始。

阿川さんは、どうやったら相手からおもしろい話を引き出せるかいろいろと工夫していて、「こんなに自分の話を面白そうに聞いてくれるなら、もっと話しちゃおうかな。あの話もしちゃおうかな。そういう聞き手になろう。」とインタビューを続けているそうです。

普段の取材で気をつけていることとして、「相づちの極意」、「楽しそうに聞く」、「事前に用意する質問は3つまで」、「安易に『分かります』とは言わない」などを上げています。気難しい人、口の重い人、いろんなタイプの有名人から自然な流れで話を引き出していて、エピソードや失敗談も満載。さわやかな読後感でした。

それでね、これを読んで私が聞き上手になれたかと言いますと、いやいや、そんなに簡単にはいきませんでした。今でも相変わらず、「母さんは人の話を聞いていない！話の腰を折るな！」と家族に言われています。

阿川さんの会話のツボ通りに所々に相槌も打つし、楽しそうに聞いているのになあ。やっぱり、相手の話を最後まで聞かないで自分のことを話し出すのが悪いのかな？と反省。

だけどね、「今の話題に関係ないことを言わないで！」とブーイング

する家族に言いたい。頭に浮かんだことをすぐに捕まえて口から出さないと、何をしゃべりたかったのか忘れてしまう母さんの事情も理解して欲しいわ。

そうそう、ここでは名インタビュアーとして紹介されている阿川さん、エッセイストとしても素敵です。檀ふみさんとの往復エッセイ、「ああ言えばこう嫁行く」もお薦めです。

点字製作中     デイジー5 時間 49 分

### 3 連載・新潟県点字図書館のあゆみ

#### 「私と新潟県点字図書館 第7回」(山本 安光)

全国の点字図書館は、日本盲人社会福祉施設協議会の中の情報サービス部会に所属しています。また地域ブロック別の協議会（東北・新潟・北海道、関東、中部、近畿、中国・四国、九州）も組織され、それぞれのブロックで、所属する点字図書館職員の研修や当面する課題の検討会議、点訳や音訳ボランティアの研修会が開催されています。

当館は、東北・新潟・北海道ブロックに所属していますが、昭和 53（1978）年秋、当館が当番となり「第 8 回東北・新潟・北海道ブロック点字図書館連絡協議会」として、図書館職員会議をはじめ、点訳部会と音声訳部会別のボランティア研修会を開催しました。ボランティア研修会は厚生年金会館（新潟市弁天）を会場に総勢 150 名が参加する会となりました。ブロック協議会の当番は、その後 8 年毎に回ってきています。昭和 61（1986）年第 16 回は新潟市のミナミプラザで 300 名程の参加、平成 6（1994）年第 24 回は新潟市ワシントンホテル 350 名程の参加、平成 14（2002）年第 32 回は湯沢町ナスパニューオータニ 430 名程の参加と規模が大きくなってきました。

ボランティア活動が盛んになるにつれ参加規模が多くなってきていたのですが、反面、当番館の負担も大きくなってきたことから、平成 21 年第 39 回の宮城県大会より、ボランティア研修会は点訳と音声訳を毎年交互に開催することとなりました。そして平成 22（2010）年第 40 回に当館が当番となり、7 月に図書館職員会議で 22 名、9 月に音声訳ボランティア研修会で 190 名参加の下、新潟市総合福祉会館を会場に開催しま

した。

また、全国大会規模では平成 12（2000）年「第 48 回全国盲人福祉施設大会」を新潟市のホテル新潟（現在、ANA クラウンプラザホテル新潟）で開催し、全国各地より福祉施設職員や全国のボランティア表彰受賞者など 240 名程の参加の下で開催しました。

図書館業務をやりながらの大会準備や当日の大会運営は、当館職員のみでは困難でしたが、このような大きな大会が開催できたのは、ボランティア団体の大きな協力があったおかげと感謝しています。

次回は、当館に事務局を置くボランティア団体「点訳・音声訳の会新潟県連合会」について記載します。

## 4 トーク広場

このトーク広場は、利用者、ボランティアの皆さんたちのお便りやご意見を紹介するコーナーです。嬉しいこと、楽しいこと、感動したこと等々、みんなが元気になるようなお便り・ご意見をお待ちしています。メール、ファックス、郵便等でどんどんお寄せ下さい。

### 「盲導犬宿泊型体験説明会に参加して」

新潟市東区・伊藤久代（いとう ひさよ）さん

6月3日・4日、日本盲導犬協会仙台訓練センターで行われた盲導犬宿泊型体験説明会に参加してきました。参加のきっかけは、もともと動物が好きだったことと、昨年ハーネスの会で主催された盲導犬歩行体験会に参加し、盲導犬歩行が楽しかったので、もっと長く盲導犬との歩行や生活を体験してみたかったからです。

体験会自体は1泊2日だったのですが、新潟から仙台まで高速バスで4時間かかる上に、始発の高速バスに乗っても午前中のプログラムには間に合わなかったため、前日の夜から宿泊させてもらう事になりました。

仕事が終わって夕飯をコンビニで買い、新潟駅前から高速バスに乗り込みました。長時間、高速バスに一人で乗った事がないため心配だったのですが、途中のトイレ休憩では運転手さんにトイレ前まで誘導しても

らい、無事仙台駅に到着しました。

盲導犬センターの職員さんにお迎えに来ていただき、新潟にはないコンビニのミニストップで、念願だったアイスクリームと翌朝のおにぎりを買いセンターに到着、アイスクリームを食べてそのまま就寝しました。

翌朝、他の参加者も集まり、自己紹介をしてから1日目が始まりました。他の参加者は、山形のご夫婦と仙台市内在住の男性と女性でした。皆さん明るい方々ですぐに仲良くなる事ができました。

いよいよ犬との歩行の開始です。私は黒いラブラドルレトリバーのフランと言う小柄な女の子と歩きました。慣れないせいかハーネスを持つ手に力が入り、何度か訓練士の方に「もっと力を抜いてー」と指導してもらい、午前中は何とか歩くことができました。

午後からもフランと歩きました。慣れてきたせいかハーネスを持つ手に力が入らなくなり、ずんずんと風を切って気持ちよく歩くことができました。フランはとてもいい子で、私がゆっくり歩いても早く歩いてもちゃんと歩調を合わせて歩いてくれました。

センターに戻りフランにブラッシングをして、余計な毛をとって、耳掃除をしてあげました。盲導犬は、生きているのでブラッシングや耳掃除など、触れてコミュニケーションをとったり健康管理が重要との説明を受けました。

フランに夕食のドッグフードをあげ、宿泊室にフランを連れて行き少し休憩しました。その後、身体障害者補助犬法についての説明と、実際に盲導犬ユーザーの方のお話を聞きました。お話に来て下さったユーザーさんは足の不自由な女性で、盲導犬が早く欲しかったのですが、4年くらい待ってやっと自分に合った犬が決まったのだそうです。

盲導犬が来てからは行動範囲が広がり毎日が楽しいと、にこにこ笑顔でお話して下さいました。ユーザーさんを囲んで楽しい夕食を食べ、フランに排泄をさせて1日目が終わりました。

翌朝、フランにドッグフードをあげ、排泄をさせ、2日目が始まりました。この日はサインという元気のいい大きな、イエローラブラドルの男の子と歩くことになりました。

センターから車で20分程走った繁華街で30分位歩きました。前日歩いた所と違い人も車も多く、サインにとっても色々な音やにおいがし

て、気が散るんだらうなー？と思いながら歩きました。

小柄な私が大きなサインを連れていると目立つらしく、いつもは人にぶつかりながら歩いているのですが、今回は人が気づいてくれて、よけてもらったようでした。

あっという間に歩行体験が終わり、最後にセンター長さん、担当して下さった職員さんと面接をしました。「伊藤さんは、盲導犬歩行も管理もできそうですし白杖歩行もできるので、盲導犬を持つかどうか、よく考えて連絡をください。」とのことでした。

楽しかった体験会はあっという間に終わり、新潟にもどりました。後で聞いたのですが、訓練センターのある仙台市内でも盲導犬の入店を断られることがあるそうです。

今回参加させてもらって、「近い将来、盲導犬を持ち色々な場所に出かけて、多くの方々に盲導犬を知ってもらい、入店拒否やタクシーなどの乗車拒否をなくす活動のお手伝いをしてみたい」と思いました。

## 5 新刊製作ボランティア（五十音順敬称略）

### 6月・7月新刊製作ボランティア

（点訳）相田詩子/明田川美子/麻生泰子/安達文子/飯塚知子  
池田慎子/岩崎瑠美子/岡武文/木伏美佐子/桑原勝枝/小根山啓子  
小森和子/周佐慶子/武本寿子/田辺のり子/橋本美智/三間榮治  
宮川絢子/山本喜美子/渡辺洋子

（音声訳）笠原健一/川瀬玲/窪田佐代子/坂井信子/佐藤悦子  
相馬とし子/高橋百合子/豊田直子/豊田三世/羽賀柔み/山口明美  
吉倉千恵

（デージー編集）狩谷ケン子/中村一江/林章子/横山トシ子/吉岡廣子



## 6 図書館から

### ●メールアドレス、ホームページアドレス変更のお知らせ

当館のメールアドレスと、ホームページのアドレス（URL）が変わりました。今までのメールアドレスとホームページアドレス（更新なし）

も今年12月末まで運用しますが、早めに新しいアドレスへの変更をお願いいたします。新しいアドレスは、次のとおりです。

★点字図書館利用者専用受付アドレス：tosyo@ngt-shikaku.jp

★点字図書館ホームページアドレス：http://ngt-shikaku.jp/

## ●デイジー音声再生機の操作サポート（集団及び個人）を行います

デイジー図書は、様々なジャンルの図書をはじめ最新の情報が入手できる雑誌が多く揃い、聴きたい所に直ぐに移動でき、かつクリーンな音できける、とても使い勝手の良い図書です。

このデイジー図書の音声再生機操作サポートを次により実施します。テープからデイジーに切り替えたい方、デイジー音声再生機をもっと使いこなしたい方など、遠慮なくお申込みください。

また、点字図書館を利用されていない方がおられましたら、その方へも是非お声掛けください。

### ★ご来館でのサポート

開館日の午後1時00分～午後5時00分の時間帯で対応します。

### ★訪問によるサポート

県内各地域（最寄りの公共的施設又はご自宅）へ訪問し、集団又は個別にサポートを行います。

・集団を対象に行う場合は、公的施設等を会場に講習会方式で説明した後、必要に応じて個人別にご教授します。

・個人を対象に行う場合は、自宅又は公的施設等でサポートします。

### ★申込み方法

事前予約制です。ご希望の日時、場所、サポートを受けたい内容を電話、ファックス又はメールで下記担当へお申出ください。なお、実施する日時及び会場は調整させていただく場合があります。

### ★申込み・問合せ先

新潟県点字図書館 デイジーサポート係

## ●五泉市で移動点字図書館を開設します

毎年県内各地で開催している移動点字図書館です。今年は五泉市の福祉会館で開催しますので、五泉市をはじめお近くの阿賀野市、阿賀町、新潟市秋葉区等にお住まいの皆さんは、是非お出でください。お待ちしております。



ています。

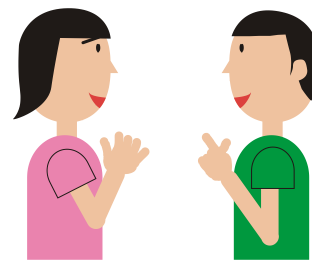
日時：平成24年9月9日（日）

午前10時00分から午後3時00分

会場：五泉市福社会館

〒959-1825 五泉市太田 1092 番地 1

TEL 0250-41-1000



内容：

- ・点字図書館のサービス及び貸出し図書等の利用案内、点字図書館利用希望者の登録
- ・プレクストーク（デジタル録音図書プレイヤー）の基本操作説明
- ・点字体験教室
- ・日常生活用具の展示、販売予約受付
- ・拡大読書器等情報機器の展示・説明、利用体験、販売予約受付
- ・ワークショップ「紙でオブジェを作ろう」（午前10時から12時）  
講師：小飯塚真理子先生
- ・視覚障害者生活相談
- ・三者交流会（12時から）  
点字図書館利用登録者、ボランティアと点字図書館職員との交流会
- ・自立就労センター「いずみ」様の焼き菓子販売

参加費等：入場は無料です。

○ワークショップは事前の申込み及び材料費1組200円が必要です。

○お弁当は9月5日（水）までの申込みで1個700円です。

問合せ・申込み先：

新潟県点字図書館 移動点字図書館係

## ●寄贈図書の紹介・貸出し

下記図書の寄贈を受けましたので、貸出し等を希望される方は、当館へご連絡ください。

### ★地震など万一のときに備えよう！自分でできる“薬の情報”管理（音楽CD版及び墨字版）

薬を服用している方が、地震や風水害などで被災した場合に、自分が服用している薬の情報を伝えることができないと、病気の悪化など重大な事態になるおそれがあります。

この図書では、自分が服用している「薬の情報」を誰にでも正確に伝えられる手作りの方法が紹介されています。

なお、墨字版については先着順で希望される方 10 名に差し上げます。

★楽楽 広島・宮島・尾道・倉敷（点字版 全5巻）

さわって楽しめる「布製点字地図」が付いて地理的にも分かりやすく工夫されています。

★目や耳の不自由な子どもたちも一緒に楽しめるおもちゃカタログ 2012（点字版及び墨字版）

目または耳の不自由な子どもたちにも楽しく遊べるおもちゃ、目や耳の不自由なお父さん・お母さんにも扱いやすいおもちゃを「共遊玩具」といいます。これら共遊玩具の最新の情報を紹介したおもちゃのカタログです。

この墨字版カタログを先着順で希望される方 10 名に差し上げます。

●サピエ図書館に書誌登録してあるデイジー雑誌の一覧を希望者にお送りします

最近、講読が増えているデイジー雑誌には、週刊朝日、週刊新潮、週刊文春、週刊女性等様々な週刊誌のほかに、健康、音楽、俳句、園芸、旅行、歴史、科学、鍼灸等の趣味や専門分野に関する沢山の雑誌があります。

デイジー雑誌を講読したいけど、どんな雑誌があるかよく分からない、という方にサピエ図書館に書誌登録されているデイジー雑誌の一覧をお送りします。希望される方はお申し出ください。

●第 147 回芥川賞・直木賞受賞作品の貸出し予約を受け付けます

日本文学振興会は 7 月 17 日、第 147 回芥川賞・直木賞（平成 24 年度上半期）の選考会を開き、芥川龍之介賞に鹿島田真希氏の「冥土めぐり」、直木三十五賞に辻村深月氏の「鍵のない夢を見る」を選出しました。この受章作品の貸出し予約を受け付けますので、予約ご希望の方は当館へお申込みください。

## ●図書選定委員の紹介と本年度第1回委員会での選定図書について

当館の図書選定委員をご紹介します。委員会の運営協力のほか、本誌「図書紹介コーナー」の執筆をしていただきます。本年より2年間の任期です。(氏名五十音順)

- 石川 登志子(新潟市西蒲区/利用者)
- 市川 能里子(十日町市/音訳ボランティア)
- 小川 晃(新潟市中央区/利用者)
- 斉藤 五月(燕市/利用者)
- 鈴木 桂子(新潟市西区/点訳ボランティア)
- 瀧澤 和子(新潟市秋葉区/点訳ボランティア)
- 吉倉 千恵(新潟市北区/音訳ボランティア)
- 渡辺 勇(新潟市東区/利用者)

また7月25日、新潟ふれ愛プラザにおいて今年度第1回図書選定委員会を開催しました。各委員から、選定した図書の紹介や意見交換が行われました。

今後、当館で製作を予定している図書は次表のとおりです。製作には時間を要しますが、この貸出し予約を受付けますのでご希望の方は当館までご連絡ください。

### 点字図書製作予定(7タイトル)

- ・『9割の日本人が知らない「日本語のルール」』佐々木瑞枝著(中経出版/2012)
- ・『人生は終わったと思っていた アルコール依存症からの脱出』月乃光司著(新潟日報事業社/2011)
- ・『血圧がみるみる下がる 100のコツ』主婦の友社編(主婦の友社/2004)
- ・『オレたち消防団!』藤田市男著(新潟日報事業社/2012)
- ・『駒ちゃんは片翼のオオハクチョウ』浜田実弥子作(新日本出版社/2012)
- ・『ギンギラ★落語ボーイ』三遊亭白鳥著(論創社/2011)
- ・『to(と) 創刊号 酒と人』(ローカルパワフルエデラ/2012)

## 録音図書製作予定（6タイトル）

- ・『だれも知らない犬たちのおはなし』 エミリー・ロッダ著/さくまゆみこ訳（あすなろ書房/2012）
- ・『福島きぼう日記』 門馬千乃ほか著（講談社/2012）
- ・『現代語訳古事記』 竹田恒泰著（学研パブリッシング/2011）
- ・『小さな踏切から』 杉みき子著（新潟日報事業社/2012）
- ・『ぼくらは闘牛小学生！牛太郎とともに、中越地震から立ち上がった子どもたち』 堀米薫著（佼成出版社/2011）
- ・『to（と） 創刊号 酒と人』（ローカルパワフルエテラ/2012）

また、委員からの推薦があったものの他施設ですでに製作着手や完成があった図書について下記のとおりお知らせいたします。貸し出しをご希望の方は当館までご連絡ください。取り寄せをいたします。

## 図書選定委員推薦図書（製作状況は2012年7月25日現在）

- ・『足りないくらいがおもしろい』山本ふみこ著（オレンジページ/2011）  
点字・デイジー完成
- ・『黒猫の遊歩あるいは美学講義』 森晶磨著（早川書房/2011）点字・  
デイジー完成
- ・『くすり屋親爺は本日も大忙し』 烏丸五朗著（郁朋社/2012）点字製  
作中・デイジー完成
- ・『それもまたちいさな光』 角田光代著（文藝春秋/2012）点字・デイ  
ジー製作中
- ・『奇縁まんだら 終り』 瀬戸内寂聴著（日本経済新聞社/2011）点字  
製作中・デイジー完成
- ・『神様のカルテ2』 夏川草介著（小学館/2010）点字・デイジー完成
- ・『七夜物語』 川上弘美著（朝日新聞出版社/2012）点字・デイジー製  
作中
- ・『「がんばらない」を生きる』 鎌田實著（中央公論新社/2011）点字製  
作中・デイジー完成
- ・『人質の朗読会』 小川洋子著（中央公論新社/2011）点字・デイジー  
完成
- ・『世界を知る力』 寺島実郎著（PHP 研究所/2010）点字・デイジー完  
成

- ・『昭 田中角栄と生きた女』佐藤あつ子著（講談社/2012）点字・デ  
イジー製作中

### ●交流バス旅行を実施しました

6月10日、総勢34名の参加をいただき恒例の交流バス旅行を実施しました。今年の実行先は長岡市にある国営越後丘陵公園でした。「バス旅行」と言っても、今回は現地集合組と電車移動組が現地で合流する形となり、バスでの移動はありませんでしたが……。前日からの雨に、お天気がどうなることかとはらはらしましたが、開園時刻にはほとんど雨もやみ、水滴の残るみずみずしいバラが出迎えてくれるというバラ観賞にはもっとも良い天候に恵まれました。下見の時点ではつぼみだったバラがどれも満開に。色、形、大きさ、香り……。おのこの「私はこのバラが好き」と言えるバラに出会えたのではないかと考えています。バラ植栽ボランティアからの説明を受けたあとは、思い思いに広い園内を散策しました。中には遠く遠く展望台までのぼった方や、バラ苗が当たるジャンケン大会で見事優勝された方も。おみやげには初めてのバラ風味ソフトクリームの話やクラフト教室で作ったルームスプレー、バラの苗などそれぞれの思い出を胸に無事帰宅しました。

反省として、参加者全員での交流の時間がうまく設定できなかったことや、前日までの雨で二人乗りカートなどの体験ができなかったことなどがありますが、来年度の準備に向けてのご意見やご要望などをお待ちしておりますので、どうぞ図書館までご連絡ください。ご参加の皆様、ありがとうございました。



### ●当館製作録音雑誌の完全デイジー化のお知らせ

当館で製作している録音雑誌、週刊トピックス悠久、文芸えちご、ラジオ深夜便の3誌は現在、デイジー版とテープ版の貸出を行っています。カセットテープコピー機が製造・販売中止になり、テープの需要も少なくなっている状況を鑑み、平成25年4月からデイジー版のみの扱

いとさせていただくことになりました。それにより平成25年3月末をもって、これらの雑誌のテープ版を中止させていただきますので、ご了承ください。

現在、テープ版でご利用いただいている方は、お早めにプレクストーク等のデイジー図書再生機を備えていただきますようお願いいたします。視覚障害の等級が1、2級の方は、日常生活用具として申請する事ができますので、お住まい地域の福祉課へお問い合わせください。なお、申請ができない方に対し、当館で再生専用機の貸出を行っています。プレクストーク等の操作説明も行いますので、ご希望の方は当館までお問い合わせください。

## 7 開館時間及び電話受付時間並びに8～10月の休館日

開館時間及び電話受付時間：午前9時～午後5時

### 8～10月の休館日：

- ・ 8月の定例休館日（月曜日と祝日の翌日）  
6日（月）・13日（月）・20日（月）・27日（月）
- ・ 9月の定例休館日（月曜日と祝日の翌日）  
3日（月）・10（月）・17日（月）・18日（火）・24日（月）  
25日（火）
- ・ 9月の臨時休館日  
9日（日）移動点字図書館開設のため
- ・ 10月の定例休館日（月曜日と祝日の翌日）  
1日（月）・8日（月）・9日（火）・15日（月）・22日（月）  
29日（月）



~~~~~

**【編集後記：夏を元気に】**

梅雨の蒸し暑さが続いていましたが、例年の梅雨明け間際の大雨もなく、いつの間にか梅雨明けとなってしまいました。

これから夏本番を迎えます。じりじりと照りつける太陽、うるさいほどの蝉の声、モクモクと湧く入道雲、海、山が恋しくなる季節の到来です。

そして、スイカ、枝豆、とうもろこし、なす、トマト・・・・・・美味しい果物・野菜の豊富な季節ですね。沢山食べて、夏バテに負けない体力をつけ、この夏を乗り切って行きましょう。(畔上)

~~~~~

メールにいがた新潟県点字図書館だより  
(第97号2012年8月)  
発行  
新潟県点字図書館

〒950-0121  
新潟市江南区亀田向陽 1-9-1  
新潟ふれ愛プラザ  
TEL 025-381-8111  
FAX 025-381-8115  
E-mail tosyo@ngt-shikaku.jp  
URL <http://ngt-shikaku.jp/>

## 日常生活支援機器情報コーナー

私は一般企業やアメディアでソフトの開発を10年近く行っていました。しかし、ある時パソコンを使うにはサポートがとても重要なことだと気がつき、1999年ラビットを設立しました。

私は東京に住んでいます。妻も私と同じ全盲です。こんな私の経験を踏まえて、これからみなさんに視覚障害者にとって便利な機器や、役立つ情報機器などを紹介していきたいと思います。

つたない文章ですがよろしくをお願いします。

よくパソコンソフトやDAISY機器は何が良いでしょうかと聞かれます。その方とある程度話をすればその方に合った的確なアドバイスは可能です。しかし、一言だけで何がよいかと言われて答えられるものではありません。

そこで機器を選ぶ時のポイントをご紹介したいと思います。考える点は3点、「何をしたいのか」、「何に困っているのか」、「そのことについていくらまで投資をする価値があるのか」、この三つです。

現在スマートフォンが脚光を浴びています。そして皆さんがこれをお読みになるときには「らくらくスマートフォン」も発売になっているでしょう。「らくらくスマートフォン」が便利かどうか聞かれます。残念ながら発売前の今の段階ですので触ったことはありません。そこでみなさんに質問です。

★今の携帯電話に加え何がしたいですか？

★今お持ちの携帯電話で何が困っていますか？

この二つを考えてみましょう。そもそもなぜスマートフォンが人気があるのかということを考えてみてもよいかもしれません。

移動手段の車でも、自転車が便利な人、オートバイが便利な人、ワゴン、トラックなど人によって用途により便利さは様々です。視覚障害者の情報機器や日常生活の便利機器も同じようなことが言えると思います。

今回は初めてなので機器などを選ぶ際の考え方について書いてみました。次回はスマートフォンか地デジラジオについて取り上げたいと思います。

### **記事掲載ご協力**

株式会社ラビット代表取締役 荒川明宏 様

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-7

スカイパレス 401

TEL 03-5292-5644 FAX 03-5292-5645

E-mail : eigyo@rabbit-tokyo.co.jp